

九電グループ コミュニケーションブック2025



ずっと先まで、明るくしたい。

社長メッセージ

「持続可能な社会の実現」を目指して

九州電力株式会社
代表取締役 社長執行役員

西山 勝

私たちは、「ずっと先まで、明るくしたい。」というグループ理念のもと、「持続可能(サステナブル)な社会の実現」を目指して、事業を通じて「社会価値」と「経済価値」を同時に創出するサステナビリティ経営に取り組んでいます。



「九電グループ経営ビジョン2035」の策定

昨今、私たちを取り巻く環境は、不安定化する国際情勢や災害の激甚化をもたらす気候変動、また、生成AIをはじめとするIT技術の革新や働く人の価値観の多様化など、大きく変化しています。

こうした新たな機会や課題も踏まえ、「環境」「サービス」「社会」「人材・組織」の観点から2035年のありたい姿を描き、その実現に向けた戦略として、今回新たに「九電グループ経営ビジョン2035」を策定しました。

私たちは、グループ体となってこの新たな経営ビジョンを実現することで、「エネルギーから未来を拓く」企業グループへと進化していきます。

「九州の強み」×「九電グループの強み」

九州では優れた人材や豊富な脱炭素電源などを背景に、半導体やデータセンターといった産業の立地が進みつつあり、将来的な電力需要の増加も見込まれています。今回の経営ビジョンには、こうした「九州の強み」に「九電グループの強み」を掛け合わせることで地域の成長・発展を支え、ともに成長し、ずっと先まで「九州とともに、そして世界へ」価値を提供したいという私たちの思いを込めています。更にエネルギーの領域に留まらず、変化する多様なニーズにお応えするサービスを生み出していきます。

九州と九電グループそれぞれの成長に向けて

私たちは、「九州の発展なくして、九電グループの発展なし」を合言葉に、九州の皆さまと一緒に汗をかき、

さまざまな課題の解決にチャレンジしながら、ステークホルダーの皆さまのご期待に応えるべく、グループ一丸となって邁進してまいります。

また、地域のまつりへの参加やボランティア活動など地域活性化につながる活動にも引き続き積極的取り組み、地域の皆さまとの信頼関係をより強固なものとしていきます。

愛する九州とともに

事業運営の基盤は人と組織であり、現在グループ経営機能の強化と各事業の自律経営の推進に向け、新たな組織体制について検討を行うとともに、人と組織が共に成長しながら価値を創出する活動「QX(キューデントランスフォーメーション)プロジェクト」に取り組んでいます。

経営ビジョン実現のためには、それぞれの事業領域において、グループ各社、そして何よりも従業員一人ひとりが能力を最大限発揮することが不可欠です。QXプロジェクトをはじめとする人的資本経営を強力に推進することで、従業員の「九州のためになりたい、地域の発展に寄与したい」という思いを結集し、私たちが愛する九州とともに成長し、九州から日本、そして世界を舞台に更なる高みを目指します。

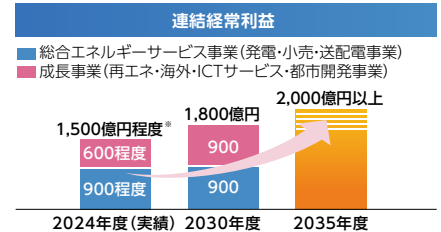
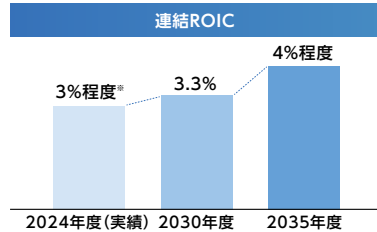
引き続き、変わらぬご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

九電グループ経営ビジョン2035の経営目標

2035年のありたい姿「エネルギーから未来を拓く～九州とともに、そして世界へ～」の実現に向け、財務面・環境面・人材面での指標を経営目標に設定します。

●財務目標

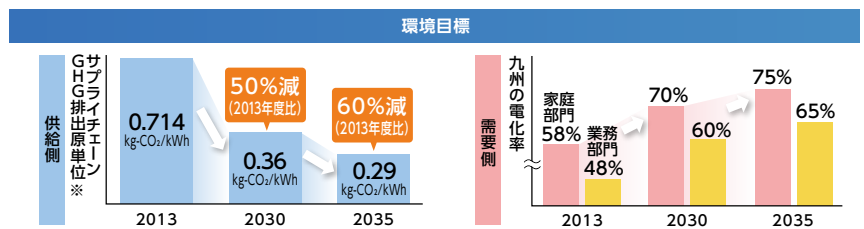
事業ポートフォリオ管理の高度化による資本効率向上と利益拡大の両立を目指し、連結ROICと連結経常利益を財務面の目標として設定します。



※2024年度(実績)は、決算値(連結経常利益1,946億円、連結ROIC3.6%)から燃料費調整の期ずれ影響に加え、その他の一過性要因(猛暑や厳冬による冷暖房需要増影響等)を除いた値

●環境目標

今後、九州エリアで電力需要の伸びが想定される中、電力の安定供給とカーボンマイナス早期実現の両立を目指し、サプライチェーンGHG排出原単位の低減及び九州の電化率の向上を環境目標として設定します。



※ GHGプロトコルに準拠し、Scope1+2+3を対象に算定

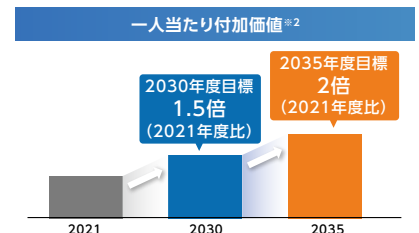
(注) 国の政策支援及び技術確立等が見込まれることを見込んで設定したものであり、状況に応じて見直す可能性があります。

●人材目標

持続的な企業価値向上を実現する主役は人材であり、2035年のありたい姿実現に向けて人的資本経営をより一層推進していくため、従業員エンゲージメントレーティングと一人当たり付加価値を経営目標として設定します。



※1 ㈱リンクアンドモチベーションが提供するエンゲージメントサーベイにおけるレーティング(当該サーベイを利用する10,000社を超える企業全体での偏差値をAAA～DDの11段階で区分したもの)



※2 売上高から外部購入価値(燃料費や委託費等)及び減価償却費を差し引いたもの(経常利益+人件費+賃借料+租税公課等+金融費用)

グループ理念 「九電グループの思い」

ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」

そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。それが、私たち九電グループの思いです。

この思いの実現に向けて、私たちは次の4つに挑戦しつづけます。

1. 地球にやさしいエネルギーをいつまでも、しっかりと
2. 「なるほど」と実感していただくために
3. 九州とともに。そしてアジア、世界へ
4. 語り合う中から、答えを見出し、行動を

「九電グループ コミュニケーションブック」では、持続可能な社会の実現に向けた九電グループの取組みを、コンパクトにまとめてご紹介しています。

詳細な情報のご案内

統合報告書



●九電グループの中長期的なビジョン・戦略や主要施策などをご紹介します

[九電グループ統合報告書](#) [検索](#)

※2025年度版は9月発行予定

サステナビリティレポート



●九電グループのESG(E:環境、S:社会、G:ガバナンス)に関連する取組みを詳細にご紹介しています

※2025年度よりサステナビリティレポートへ名称変更

[九電グループサステナビリティレポート](#) [検索](#)

※2025年度版は7月発行予定

■本冊子に関するご意見・お問合せ先

九州電力株式会社 ビジネスソリューション統括本部 地域共生本部 総務・総括グループ
〒810-8720 福岡市中央区渡辺通2-1-82 TEL:092-761-3031
E-mail: kyuden_soumu@kyuden.co.jp